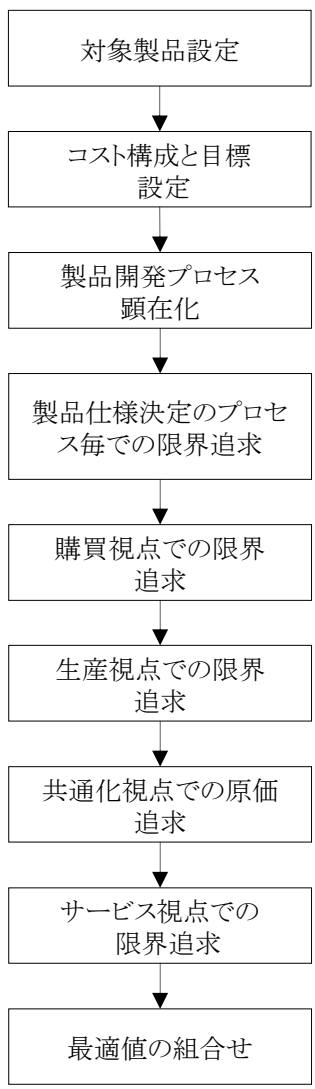


6.7 製品コスト低減

製品コスト低減は設計の段階から、その対象製品、対象部品の設定根拠と限界値を明確にしていくことで限界コスト追求が可能になります。図のように商品企画結果を基に、基本設計、詳細設計、共通化検討、購買、生産、サービス、販売を通して、全ての製品・部品の仕様が決まり、その結果全てのコストが決まるのです。決まったコストをどう下げるかではなく、その決まる過程に注目し、本当に必要な機能、条件、仕様なのか、他の安い構造や方式はないのかを徹底的に検討し、世界一のコストを追求する活動として位置づけるべきです。したがってコスト追求のリーダーは、開発生産のプロセスをマネージメントする立場であり、言い換えればもの作りの全体を見る役割であるともいえます。

個々の仕様の限界値を追求するには、様々な知識、経験とともに、その考える視点、やわらかい頭も必要でしょう。結果的にコストを決めている設計、生産、購買、サービス等の実行組織の方々に参加いただき、徹底的に検討することが大切です。

展開ステップ



製品開発と製品コスト管理

